

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約 9 年間（2013年 5 月31日～2022年 5 月20日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）の投資証券（円建） ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①主として、セクターリーダー・ファンドの投資証券を通じて、アジア（日本を除きます。以下同じ。）の企業の株式（D R（預託証券）を含みます。以下同じ。）の中から、セクター内で持続的な競争力と成長性を有する銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおいて、アジアの企業とは、アジアに本社を置いている企業に加えて経済活動をアジアで行なっているアジア以外に本社を置いている企業をいいます。 ②当ファンドは、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③セクターリーダー・ファンドでは、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組 入 制 限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワ／ミレーアセット・
アジア・セクターリーダー株ファンド

運用報告書(全体版)
第 7 期
(決算日 2016年11月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド」は、このたび、第7期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3 期末 (2014年11月25日)	12, 274	1, 350	27. 1	12, 244	18. 0	0. 2	98. 4	19, 411
4 期末 (2015年 5 月22日)	12, 931	450	9. 0	13, 603	11. 1	0. 2	98. 5	18, 134
5 期末 (2015年11月24日)	11, 368	0	△ 12. 1	11, 415	△ 16. 1	0. 2	97. 2	13, 597
6 期末 (2016年 5 月23日)	9, 373	0	△ 17. 5	9, 449	△ 17. 2	0. 3	98. 5	9, 441
7 期末 (2016年11月22日)	9, 879	0	5. 4	10, 286	8. 9	0. 0	98. 0	7, 998

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC Asia 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC Asia 指数 (除く日本、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

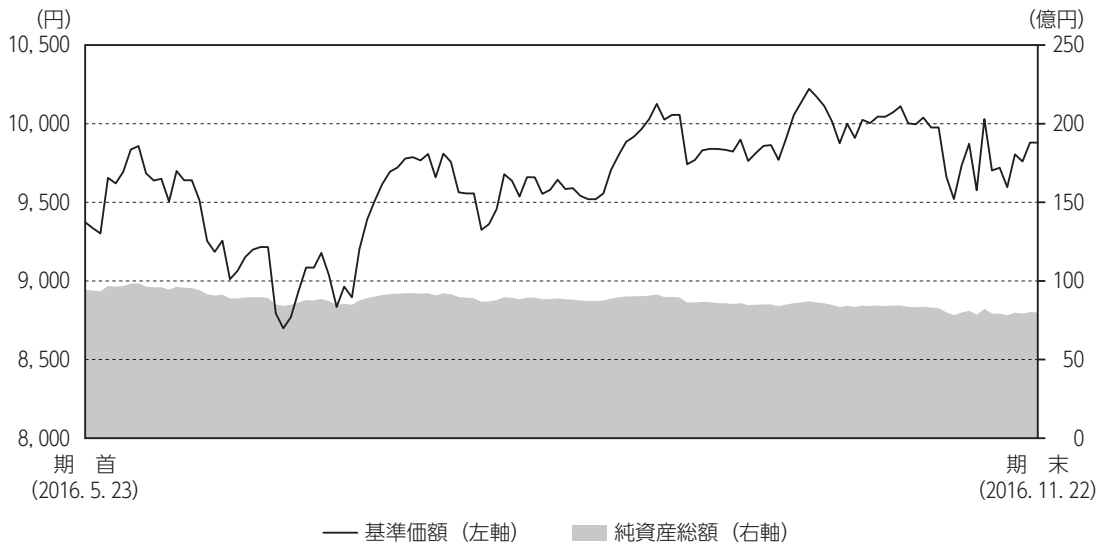
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,373円

期末：9,879円

騰落率：5.4%

■ 基準価額の主な変動要因

中国の景気見通しの改善などからアジア株式市況（除く日本）が上昇したことや、アジア通貨が対円で総じて堅調に推移したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2016年 5 月23日	円 9,373	% —	9,449	% —	% 0.3	% 98.5
5 月末	9,836	4.9	9,873	4.5	0.0	97.8
6 月末	8,936	△ 4.7	9,222	△ 2.4	0.0	99.1
7 月末	9,757	4.1	10,034	6.2	0.0	99.0
8 月末	9,801	4.6	10,158	7.5	0.1	98.5
9 月末	9,864	5.2	10,190	7.8	0.0	97.7
10月末	10,039	7.1	10,299	9.0	0.0	99.5
(期末) 2016年11月22日	9,879	5.4	10,286	8.9	0.0	98.0

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○アジア株式市況（除く日本）

アジア株式市況（除く日本）は、期首から、米国の利上げペースが緩やかになるとの見通し、中国政府が経済目標の達成に強い自信を示したこと、韓国のテクノロジー企業やマカオのカジノ関連銘柄の業績回復期待などから、上昇基調を維持しました。2016年10月以降は、米国の年内利上げ観測やトランプ次期大統領の政策期待により、アジアから米国への資金流出が活発化したことなどを受けて、上げ幅を縮小しました。市場別では、輸出が好調を維持した中国や台湾が相対的に良好なパフォーマンスとなりました。一方で、米国との関係悪化懸念などからフィリピンが軟調でした。

○為替相場

アジア通貨の対円相場は、まちまちの値動きとなりましたが、香港ドルや韓国ウォンは総じて堅調に推移しました。2016年6月下旬に、英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱派が多数となると、今後の欧州の政治や経済に対する不透明感の高まりなどから調整する局面もありましたが、11月以降は、米国の金利上昇を受けた米ドル買い需要の高まりや、トランプ次期大統領の景気刺激政策への期待の高まりなどから、アジア通貨は対円で総じて堅調に推移しました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはセクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。セクターリーダー・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

○セクターリーダー・ファンド

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、HDFC BANK（インド、金融）や GALAXY ENTERTAINMENT（香港、一般消費財・サービス）、寄与度が低かった銘柄は、KOREA ELECTRIC POWER CORP（韓国、公益事業）や AMOREPACIFIC CORP（韓国、生活必需品）などでした。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

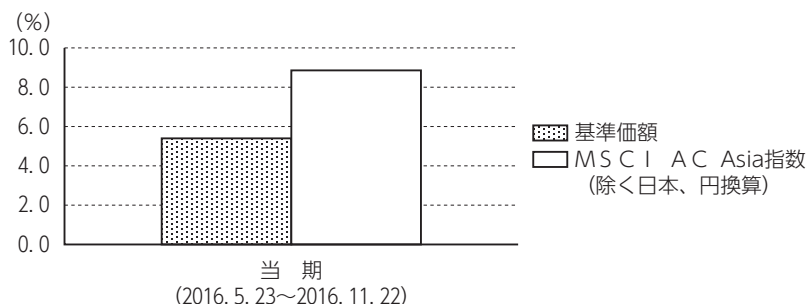
流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数はアジア株式市況（除く日本）の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を行ないませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年5月24日 ～2016年11月22日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,902

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。
 また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 5. 24～2016. 11. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	62円	0. 639%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 651円です。
(投信会社)	(18)	(0. 189)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(42)	(0. 433)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	62	0. 643	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注 3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 4) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2016年 5月24日から2016年11月22日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	—	—	16,216.494	1,980,000

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年 5月24日から2016年11月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ マネースtock・ マザーファンド	—	—	39,840	40,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2016年 5月24日から2016年11月22日まで)

当 期				期 付			
買		売		買		売	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS (ルクセンブルグ)	16,216.494	1,980,000	122

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年 5月24日から2016年11月22日まで)

区 分	当 期			期 付		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	167,124	46,351	27.7	—	—	—
コール・ローン	4,707,088	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフ
ンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS	62, 587. 526	7, 839, 588	98. 0

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	49, 850	10, 009	10, 046

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	7, 839, 588	96. 8
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	10, 046	0. 1
コール・ローン等、その他	245, 508	3. 1
投資信託財産総額	8, 095, 144	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8, 275, 144, 104円
コール・ローン等	65, 508, 888
投資信託証券 (評価額)	7, 839, 588, 369
ダイワ・マネースtock・マザーファンド (評価額)	10, 046, 847
未収入金	360, 000, 000
(B) 負債	276, 433, 541
未払金	180, 000, 000
未払解約金	39, 981, 684
未払信託報酬	56, 095, 404
その他未払費用	356, 453
(C) 純資産総額 (A－B)	7, 998, 710, 563
元本	8, 096, 519, 995
次期繰越損益金	△ 97, 809, 432
(D) 受益権総口数	8, 096, 519, 995口
1万口当り基準価額 (C／D)	9, 879円

* 期首における元本額は10, 072, 156, 598円、当期中における追加設定元本額は45, 006, 690円、同解約元本額は2, 020, 643, 293円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9, 879円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は97, 809, 432円です。

■損益の状況

当期 自2016年 5月24日 至2016年11月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 27, 407円
受取利息	3, 225
支払利息	△ 30, 632
(B) 有価証券売買損益	465, 675, 557
売買益	545, 744, 396
売買損	△ 80, 068, 839
(C) 信託報酬等	△ 56, 451, 857
(D) 当期損益金 (A + B + C)	409, 196, 293
(E) 前期繰越損益金	△ 609, 203, 268
(F) 追加信託差損益金	102, 197, 543
(配当等相当額)	(89, 973, 378)
(売買損益相当額)	(12, 224, 165)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 97, 809, 432
次期繰越損益金 (G)	△ 97, 809, 432
追加信託差損益金	102, 197, 543
(配当等相当額)	(89, 973, 378)
(売買損益相当額)	(12, 224, 165)
分配準備積立金	2, 248, 032, 197
繰越損益金	△ 2, 448, 039, 172

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	102, 197, 543
(d) 分配準備積立金	2, 248, 032, 197
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2, 350, 229, 740
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2, 350, 229, 740
(h) 受益権総口数	8, 096, 519, 995口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を約5年間延長し、信託期間終了日を2017年5月22日から2022年5月20日に変更しました。

ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2016年11月22日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書（2016年3月31日現在）

	(USD)
営業投資有価証券取得原価	436,399,654
未実現評価損益 / (損失)	10,327,679
営業投資有価証券時価評価額	446,727,333
現金	7,148,725
未収利息および未収配当金	907,298
募集に係る未収入金	125,229
資産合計	454,908,585
償還に係る未払金	1,003,053
営業投資有価証券購入に係る未払金	1,226,470
未払費用	473,372
負債合計	2,702,895
純資産	452,205,690
I 資本 USD 株あたりの純資産価値	10.91
I 資本 EUR 株あたりの純資産価値	7.77
I 資本 GBP 株あたりの純資産価値	6.43
A 資本 USD 株あたりの純資産価値	10.73
A 資本 EUR 株あたりの純資産価値	8.10
J 資本 JPY 株あたりの純資産価値	126.49
K 資本 USD 株あたりの純資産価値	14.28
R 資本 USD 株あたりの純資産価値	8.87
R 資本 EUR 株あたりの純資産価値	7.79
R 資本 GBP 株あたりの純資産価値	6.45
I 資本 USD 発行済み株式数	11,992,722.672
I 資本 EUR 発行済み株式数	6,583,551.182
I 資本 GBP 発行済み株式数	29,073.469
A 資本 USD 発行済み株式数	4,136,874.602
A 資本 EUR 発行済み株式数	4,443,604.090
J 資本 JPY 発行済み株式数	85,008,346.450
K 資本 USD 発行済み株式数	3,224,814.141
R 資本 USD 発行済み株式数	2,136,953.706
R 資本 EUR 発行済み株式数	33,298.666
R 資本 GBP 発行済み株式数	1,785,899.516

損益計算書および純資産変動計算書（2016年3月31日に終了した会計期間）

	(USD)
期首純資産	520,976,178
配当金（源泉徴収税を除いた額）	6,205,010
収益合計	6,205,010
管理会社報酬	176,418
投資運用報酬	5,171,588
保管報酬	317,719
監査および弁護士費用	124,317
管理及び会計費用	147,326
登記および名義書換事務代行費用	73,029
引受税	125,392
出版・印刷費	382
その他の税	309,117
取引関係費	3,110,150
その他の費用	56,793
費用合計	9,612,231
投資による利益 / (損失) (純額)	(3,407,221)
実現利益 / (損失) (純額)	
営業投資有価証券売上に係る	(31,859,774)
先物為替予約取引に係る	(36,877)
外国為替に係る	(1,294,458)
未実現評価損益の増減額 (純額)	
営業投資有価証券に係る	(57,595,549)
運用に係る純資産の期中増減額 (純額)	(94,193,879)
募集による収入	338,470,593
償還に対する支出	(313,047,202)
株式取引による利益 / (支出) (純額)	25,423,391
期末純資産	452,205,690

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

2016年度末現在の投資スケジュール（米ドル建て）

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品			
	株式		
4,921,010	ABS-CBN Broadcasting Corp.	6,091,846	1.35
2,002,379	Adani Ports & Special Economic Zone Limited	7,489,934	1.66
2,619,800	AIA Group Limited	14,847,791	3.28
184,959	Alibaba Group Holding	14,585,868	3.22
43,414	Amorepacific Corp.	14,672,508	3.24
54,260	Baidu.com - ADR	10,303,431	2.28
2,867,830	Banco de Oro Unibank Inc.	6,371,605	1.41
8,124,600	Bank Central Asia Tbk Pt	8,148,592	1.80
168,000	Boc Hong Kong Holdings Limited	501,528	0.11
83,747	China Biologic Products Inc.	9,561,395	2.11
7,384,000	China Everbright International Limited	8,246,020	1.82
2,850,000	China Life Insurance Company Limited - H	7,034,312	1.56
713,500	China Mobile Limited	7,954,150	1.76
11,346,000	China Pharmaceutical Group Limited	10,271,046	2.26
12,396,000	China Telecom Corp. Limited	6,553,907	1.45
190,368	Cognizant Technology Solutions Corp. - A	11,888,482	2.63
117,046	Ctrip.com International Limited - ADR	5,269,411	1.17
494,713	Eclat Textile Company Limited	6,509,715	1.44
35,972,200	Emperador Inc.	5,921,831	1.31
1,809,000	Galaxy Entertainment Group Limited	6,788,384	1.50
680,736	Glenmark Pharmaceuticals Limited	8,172,950	1.81
536,341	Godrej Consumer Products Limited	11,183,494	2.47
1,184,449	Hdfc Bank Limited	19,158,980	4.24
2,316,593	Icici Bank Limited	8,278,696	1.83
3,582,400	IHH Healthcare BHD	6,023,471	1.34
311,434	Jd. Com Inc. - ADR	8,483,462	1.88
146,496	Korea Aerospace Industries Limited	8,352,152	1.85
245,167	Korea Electric Power Corp.	12,905,759	2.85
24,405	LG Chem Limited	6,989,002	1.55
17,984,400	LT Group Inc.	6,093,129	1.35
419,586	Lupin Limited	9,372,777	2.07
12,320,500	Luye Pharma Group Limited	9,532,667	2.11
182,439	Maruti Suzuki India Limited	10,238,449	2.26
404,753	Melco Crown Entertainment Limited - ADR	6,860,563	1.52
5,105,356	Minor International pcl - NVDR	5,369,431	1.19
1,103,444	Narayana Hrudayalaya Limited	4,770,648	1.05
12,538	NAVER Corp.	6,983,815	1.54
10,881	Orion Corp.	8,696,411	1.92
1,992,000	Ping An Insurance Group Company of China Limited	9,530,113	2.11
744,005	Reliance Industries Limited	11,743,051	2.60
1,992,600	Samsonite International SA	6,680,797	1.48
16,034,000	Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Limited	4,590,180	1.02

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
724, 605	Sun Pharmaceutical Industries Limited	8, 972, 653	1. 98
2, 391, 000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	12, 035, 103	2. 66
1, 911, 947	Tata Motors Limited	11, 162, 035	2. 47
23, 861, 500	Telekomunikasi Indonesia Tbk Pt	5, 982, 991	1. 32
1, 402, 900	Tencent Holdings Limited	28, 656, 076	6. 33
1, 173, 109	Titan Industries Limited	6, 007, 196	1. 33
1, 619, 920	Universal Robina Corp.	7, 627, 332	1. 69
3, 874, 000	Vitasoy International Holdings Limited	7, 233, 742	1. 60
	株式合計	446, 698, 881	98. 78

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
----	----	------	--------------------

異なる規制市場で取引された譲渡可能証券および金融市場商品、並びに直近で発行された譲渡可能証券

	ワラント証券		
212, 062	Minor International- Wts 3/Nov/2017	28, 452	0. 01
	ワラント証券	28, 452	0. 01
	取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計	446, 727, 333	98. 79
	営業投資有価証券時価評価額	446, 727, 333	98. 79
	現金	7, 148, 725	1. 58
	その他純負債	(1, 670, 368)	(0. 37)
	純資産総額	452, 205, 690	100. 00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年11月22日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を15ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年5月24日から2016年11月22日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
601 国庫短期証券 2016/7/19	18,510,383		
613 国庫短期証券 2016/9/12	18,220,258		
611 国庫短期証券 2016/9/5	15,210,394		
596 国庫短期証券 2016/6/20	11,560,241		
609 国庫短期証券 2016/8/22	8,580,187		
629 国庫短期証券 2016/11/28	8,570,294		
610 国庫短期証券 2016/8/29	7,920,152		
619 国庫短期証券 2016/10/11	7,720,160		
607 国庫短期証券 2016/8/15	7,700,132		
620 国庫短期証券 2016/10/17	7,150,250		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年11月22日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（42,804,363千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年11月22日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 13,050,000	千円 13,050,468	% 30.4	% —	% —	% —	% 30.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2016年11月22日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	629 国庫短期証券	— %	千円 8,570,000	千円 8,570,139	2016/11/28	
	630 国庫短期証券	—	1,200,000	1,200,042	2016/12/05	
	632 国庫短期証券	—	480,000	480,025	2016/12/12	
	635 国庫短期証券	—	2,800,000	2,800,260	2016/12/26	
合 計	銘 柄 数	4銘柄				
	金 額		13,050,000	13,050,468		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2015年12月9日）

（計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

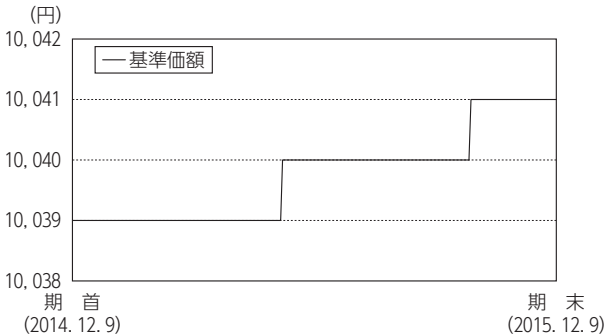
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
	円	騰 落 率 %	
(期首) 2014年12月9日	10,039	—	58.5
12月末	10,039	0.0	97.2
2015年1月末	10,039	0.0	71.6
2月末	10,039	0.0	62.6
3月末	10,039	0.0	56.0
4月末	10,039	0.0	58.0
5月末	10,040	0.0	59.9
6月末	10,040	0.0	56.2
7月末	10,040	0.0	57.4
8月末	10,040	0.0	55.6
9月末	10,040	0.0	59.3
10月末	10,041	0.0	71.0
11月末	10,041	0.0	52.1
(期末) 2015年12月9日	10,041	0.0	51.6

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：10,039円 期末：10,041円 騰落率：0.0%
【基準価額の主な変動要因】
低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。
- ◆投資環境について
○国内短期金融市況
期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。
- ◆前期における「今後の運用方針」
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて
短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 75,714,577	千円 (43,770,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
568 国庫短期証券 2016/2/15	7,000,594		
574 国庫短期証券 2016/3/14	5,000,640		
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,500,619		
540 国庫短期証券 2015/9/24	3,799,996		
557 国庫短期証券 2015/12/14	2,999,999		
567 国庫短期証券 2016/2/8	2,999,997		
520 国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976		
555 国庫短期証券 2015/12/7	2,500,000		
553 国庫短期証券 2015/11/24	2,060,000		
536 国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当		期		末		
区 分	額面金額	評価額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	32,420,000	32,424,550	51.6	—	—	—	51.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

当		期		末	
区 分	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	557 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,999	2015/12/14
	559 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/12/21
	560 国庫短期証券	—	1,600,000	1,599,999	2015/12/28
	563 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,999	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,998	2016/02/08
	568 国庫短期証券	—	7,000,000	7,000,594	2016/02/15
	573 国庫短期証券	—	4,500,000	4,500,612	2016/03/07
	556 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,123	2016/03/10
	574 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,640	2016/03/14
	575 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,448	2016/06/10
	342 2年国債	0.1000	720,000	720,576	2016/07/15
合計	100 5年国債	0.3000	600,000	601,560	2016/09/20
	銘柄数	13銘柄			
合計	金 額		32,420,000	32,424,550	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当	期	末
	評 価 額	比	率
	千円		%
公社債	32,424,550		40.2
コール・ローン等、その他	48,181,367		59.8
投資信託財産総額	80,605,918		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	80,605,918,433円
コール・ローン等	48,180,683,441
公社債（評価額）	32,424,550,578
未収利息	481,238
前払費用	203,176
(B)負債	17,814,126,500
未払金	17,502,126,500
未払解約金	312,000,000
(C)純資産総額（A－B）	62,791,791,933
元本	62,535,131,959
次期繰越損益金	256,659,974
(D)純資産総口数	62,535,131,959口
1万口当り基準価額（C／D）	10,041円

*期首における元本額は817,136,908円、当期中における追加設定元本額は80,209,414,361円、同解約元本額は18,491,419,310円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－3,983,667円、新興国ソブリン－豪ドル債券（毎月決算型）999円、新興国ソブリン－ブラジルレアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン－ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、アジア高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Aコース2,996,693円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Bコース2,494,264円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 Aコース698,255円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 Bコース458,853円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 Aコース1,994,416円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 Bコース648,186円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり／限定追加型）998円、U.S短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）3,988,832円、U.S短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）4,984円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス14,063,387,856円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス2,983,307,364円、ダイワ上場投信－T O P I Xレバレッジ（2倍）指数2,081,906,471円、ダイワ上場投信－T O P I Xダブルインバース（－2倍）指数796,936,766円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス37,546,378,604円、ダイワ上場投信－T O P I Xインバース（－1倍）指数2,340,731,717円、ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ・インデックス687,286,710円、ダイワ上場投信－J P X日経400インバース・インデックス278,916,205円、ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース・インデックス727,153,136円、ダイワ／シュローダー－グローバル高利回りC Bファンド（限定追加型）為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ／シュローダー－グローバル高利回りC Bファンド（限定追加型）為替ヘッジなし904,221円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ4,980,676円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ258,995,899円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ69,726,080円、ダイワ／モルガン・スタンレー 新興4カ国不動産関連ファンド－成長の楯首（つちおと）－11,000,000円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ197,260,107円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ90,940,158円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース（毎月分配型）4,184,518円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）12,952,078円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グ

レートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース（毎月分配型）4,981,569円、ダイワU.S短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）997円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジなし）997円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,685,259円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）20,016,725円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）4,000,959円、ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,041円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
(A)配当等収益	4,849,980円
受取利息	4,849,980
(B)有価証券売買損益	176,333
売買益	15,667
売買損	△ 192,000
(C)当期損益金（A＋B）	4,673,647
(D)前期繰越損益金	3,178,379
(E)解約差損益金	△ 74,181,691
(F)追加信託差損益金	322,989,639
(G)合計（C＋D＋E＋F）	256,659,974
次期繰越損益金（G）	256,659,974

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。